

もっと子育てしやすい下呂市に

# 援予防接種 からスタート

下呂市の子育て支援策の一環として、児童等を対象にした任意の予防接種について費用の一部を助成します。対象となる接種と年齢、助成の額をはじめ、助成申請の手順をご案内します。

対象：満1歳以上～

(H22.4.1 現在) 5歳以下

平成23年度からは3歳以下

助成額：3,500円 (1回当たりの上限額)

対象：満1歳以上～

(H22.4.1 現在) 5歳以下

平成23年度からは3歳以下

助成額：2,500円 (1回当たりの上限額)

対象：中学2年生、

中学3年生(初回接種時)

平成23年度からは中2のみ

助成額：7,000円 (1回当たりの上限額)

※接種は3回必要

対象：妊婦の方と、

0歳～中学3年生(接種時)

助成額：2,100円 (1回当たりの上限額)

※接種は2回まで

## 子宮頸がん

女性に感染するがんで、ほとんどがヒト・パピローマ・ウイルス (HPV) というウイルスに感染することによって起きます。ウイルスは性交渉で感染するため、性交渉を経験する前の10代前半にワクチンを接種すれば7割以上が予防できるとされており、そのため子宮頸がんは「予防できるがん」と言われています。子宮頸がんワクチンは、欧米などは無料で接種できる国もありますが、日本では全額自己負担となっています。費用も高額なため、ワクチン接種の助成を行う自治体が増えてきています。下呂市でも将来母親となるであろう中学生女子に対し、学校での性教育などの場を通じて子宮頸がんについての理解を促し、ワクチン接種を勧める予定です。ワクチンの接種は腕の筋肉注射で行い、およそ半年の間に3回の接種が必要です。

## 助成申請の流れ

① 印鑑、保険証、<sup>\*</sup>母子手帳をお持ちの上、最寄りの窓口（下欄参照）で申請書に記入します。  
※小さなお子さんの場合



② 窓口で説明書・予診票を受け取り、説明書をよく読みます。



③ 希望する市内の医療機関に予約をします。



④ 記入した予診票と保険証を持参して接種を受けます。



⑤ 医療機関で、助成額が差し引かれた接種代金を支払います。



### 4~6月にすでに該当の予防接種を済ませた対象者の方は…

対象年齢・接種に該当する場合は助成額を振り込みます。接種の際の領収書と接種済票（乳幼児の場合は母子健康手帳）、振込先のわかるものをお持ちの上、窓口で申請してください。

# 子育て支援 7月1日

水ぼうそう すいとう (水痘)

おたふく風邪 りゅうこうせい (流行性耳)

けい  
子宮頸がん

インフルエンザ

#### 申請・問合窓口

- 健康課（星雲会館内） ☎52-3936
- 小坂振興事務所 ☎62-3111  
▲インフルエンザ以外の申請は事前にお電話ください
- 下呂保健センター ☎25-2680  
▲申請は水曜日に受付。それ以外は事前にお電話ください
- 金山保健センター ☎32-4500
- 馬瀬振興事務所 ☎47-1111